

今年度を振り返って・・・ ラーニングコモンズオープン！

十月十五日(月)中央図書館一階に新たにラーニングコモンズ(Learning Commons)をオープンしました。

図書館では設置にあたり、豊かな海と離島をイメージした、鹿児島大学らしいクリエイティブスペースの創出をコンセプトに、学生によるパーティションフィルムやカーペットのデザインを採用し、特別仕様の4分割テーブルや畳ベンチを配置しました。

プロジェクター・電子黒板等のICT機器に加え、図書館に設置することの利点を活かす図書館資料や電子情報、さらに図書館職員や教員及び学生同士のピアサポートを有機的に活用したアクティブラーニングゾーンとして、機能する学修空間を目指して運営していく予定です。

ラーニングコモンズ総選挙

ラーニングコモンズ内パーティションデザインは、6つの候補の中から、投票によって選ばれました。約20日間の投票期間中、学内各所に投票箱を設置しました。

(写真1 投票場所に設置された6つのデザイン候補)

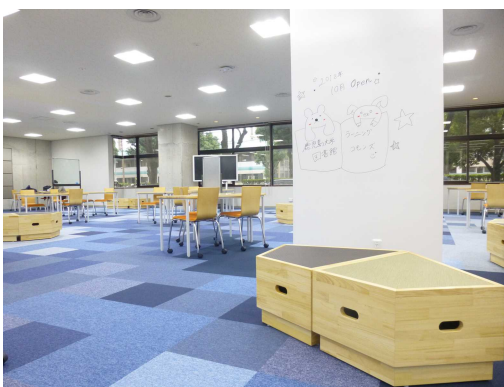


オープンングセレモニー

ラーニングコモンズのオープンに合わせ、図書館では、オープンングセレモニーを開催しました。セレモニーでは、デザインを担当した、学生さんの表彰式も執り行われ、デザインに込めた思いなど聞くことができました。



(↑写真＝セレモニーの様子)



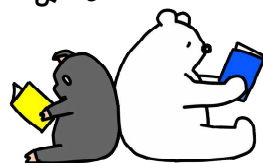
(↑写真＝ラーニングコモンズ内装。特徴的な形の机やベンチ、ホワイトボード機能を備えた柱を設置している。)

ラーニングコモンズって何？

*ディスカッションやグループワーク、プレゼンテーションの練習等に使え、学び合いと交流を深める場

*さまざまなイベントや展示等を通して、多様な情報や人との新たな出会いを促す場
*図書館やWeb上の学習資源、学習サポートを活用した、効果的な学びを進める場
これらが有機的に結びつき、みなさんの主体的で能動的な学修を支援します！

オープン後、
こんな使い方をしました！



こんなイベントを開催しました！

11/23
(水)

貴重書展記念講演会

平成30年度附属図書館貴重書展―「鹿児島 書物と図書館の近代―〈知〉の集積と展開―」を記念して、講演会を開催しました。

今年度の貴重書展は、鹿児島県における「図書館」の歴史を明治維新を境として、表現しました。

ギャラリートークでは、企画者である丹羽教授、多田准教授に展示説明していただきました。



ビブリオバトル

10/24
(水)

10/28
(日)

11/21
(水)



鹿児島大学附属図書館サポーターが、ラーニングコモンズにて、全国大学ビブリオバトル地区決戦の予選会を開催しました。

全3回にわたる予選会では、バトラーが個性豊かに本を紹介し、参加者を楽しませてくれました。

当日は、ラーニングコモンズ内の電子黒板を使用し、スムーズな運営を行いました。

*ビブリオバトルとは、バトラーが本を紹介し、観覧者がチャンプ本を選ぶバトルです。

1/26
(土)

文学カフェ

井原ゼミ主催「ガーデンズ文学カフェ@鹿児島大学附属図書館」を開催しました。

J.D.サリンジャーの生誕100周年を記念して『キャッチャー・イン・ザ・ライ』(村上春樹訳、白水社)を取り上げました。



1/23
(水)

ライブドローイング

ライブドローイングイベントを開催しました。

漫画家・河童モルヒネさんを招いて行われたこのイベントでは、施設内の柱(ホワイトボード)を使用しました。イベント中、観覧者から質問が飛び交うなど、大いに盛り上がりました。

